

平成30年4月20日
東京土地家屋調査士会
研 修 部

**公益社団法人日本不動産学会「日本不動産学会2018年度
春季全国大会シンポジウム」の開催について（お知らせ）**

このたび、日本土地家屋調査士会連合会を經由して、公益社団法人日本不動産学会より、標記シンポジウムの開催について、別紙1のと通りの案内がありました。

つきましては、当該大会への参加を希望される会員におかれては、別添の2頁に記載の「参加申込方法」により、公益社団法人日本不動産学会へ直接お申込みいただけますよう、お願い致します。

また、出席された会員におかれては、会場で配布されるレジュメや資料の写しとともに、別紙2の「参加申告書」を本会へ送付する方法をもって、土地家屋調査士CPDポイント（1ポイント）の付与申告をいただけますよう、お願い致します。

日調連発第13号
平成30年4月18日

各土地家屋調査士会長 殿

日本土地家屋調査士会連合会長

日本不動産学会 2018 年度春季全国大会シンポジウム「所有者不明土地のゆくえ」
の開催について（お知らせ）

この度、公益社団法人日本不動産学会から、標記シンポジウムの開催について案内がありましたので、参考までに別添のとおりお知らせします。

なお、当連合会は後援団体となっております。

また、申込みにつきましては、あらかじめ別添に記載のとおり直接お申し込みいただきますようお願いします。

【日本不動産学会 2018 年度春季全国大会シンポジウム】

所有者不明土地のゆくえ

- 主 催** 公益社団法人日本不動産学会
- 共 催** 独立行政法人住宅金融支援機構
- 後 援** 国土交通省、独立行政法人都市再生機構、一般社団法人不動産協会、
公益社団法人全国宅地建物取引業協会連合会、公益社団法人全日本不動産協会、
日本行政書士会連合会、日本税理士会連合会、日本土地家屋調査士会連合会
公益社団法人日本不動産鑑定士協会連合会、一般社団法人不動産流通経営協会、
一般社団法人全国住宅産業協会、一般社団法人不動産証券化協会、
一般財団法人民間都市開発推進機構、公益財団法人日本賃貸住宅管理協会、
公益財団法人不動産流通推進センター (順不同)
- 開催日時** 2018年6月1日(金) 13:00~16:15 *表彰式も併せて執り行います。
- 開催場所** すまい・るホール (東京都文京区後楽 1-4-10 住宅金融支援機構本店 1 階)
- 公開形式** 一般公開・無料
- 定 員** 200名(先着順)

趣旨

相続の繰り返しなどに伴って、所有者の交代、所有者の増大などがあるにも拘らず、真実の所有者が不明のままであったり、所有者の所在が明らかでないため、土地の処分や管理が困難となり、活用がなされないまま土地利用が停滞する事例が社会問題となりつつある。

このような問題の発生原因としては、民法の共有制度など土地所有権制度、相続制度、登記制度、相続税制、固定資産税制など、多岐にわたる制度が関わっている。また、所有者が不明な土地であっても、公共事業などでは土地収用法による不明裁決により活用が可能であるものの、一般的な民間の土地利用に関しては、事実上土地の処分行為が困難となるため、土地の有効利用が進みにくくなっている。

これらの問題については、日本不動産学会誌 122 号において、特集「所有者不明土地問題」として、公法、私法、経済学、都市計画等の専門家、公的機関担当者、関連専門資格者等から、寄稿いただき、包括的で体系的な現状分析と、今後の立法的な課題等についても掘り下げた考察を行ったところである。

本シンポジウムでは、所有者が不明であることに関連する社会的経済的な問題点を把握するとともに、所有者不明土地が発生する原因を考察する。併せて、所有者不明土地が発生しにくくさせるための政策的対応、所有者不明土地を有効利用していくための政策のあり方について議論することとしたい。

<プログラム>

パネルディスカッション

パネリスト：

- 板垣 勝彦（横浜国立大学大学院准教授）
- 富田 裕（弁護士）
- 原田 保夫（一般財団法人民間都市開発推進機構理事長）
- 福井 秀夫（政策研究大学院大学教授）
- 松浦 新（朝日新聞さいたま総局記者）（五十音順）

コメンテーター：

- 秋山 典久（日本税理士会連合会調査研究部副部長）
- 稲野邊 俊（公益社団法人日本不動産鑑定士協会連合会副会長）
- 櫻井 清（日本司法書士会連合会空き家・所有者不明土地問題等対策部委員
東京司法書士会）
- 杉山久美子（日本行政書士会連合会常任理事（法務業務部長））
- 堀越 義幸（日本土地家屋調査士会連合会研究所研究員・群馬土地家屋調査士会）
- 門間 勝（一般財団法人公共用地補償機構専務理事）（五十音順）

<参加申込方法>

下記①～⑤をご記入の上、メールまたは FAX でお申し込み下さい。ご参加いただける方には、メールまたは FAX にて参加票をお送りいたします。参加票は開催日当日にお持ちの上、受付にご提出いただきますようお願いいたします。

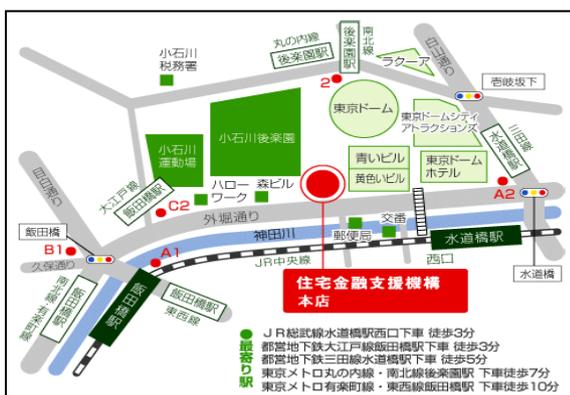
- ① シンポジウム名（「6月1日シンポジウム」と記載してください）
- ② 氏名
- ③ 区分（本学会会員、後援団体関係者（団体名）、一般のいずれか）
- ④ 勤務先・所属
- ⑤ メールアドレスもしくは FAX 番号（記載された先に参加票をお送りします）

（申込・お問合せ先）

公益社団法人日本不動産学会 事務局

TEL：03-5211-1037 FAX：03-5211-1425 e-mail：jares@js4.so-net.ne.jp

会場への地図



- J R 総武線水道橋駅西口下車 徒歩 3 分
- 都営地下鉄大江戸線飯田橋駅下車 徒歩 3 分
- 都営地下鉄三田線水道橋駅下車 徒歩 5 分
- 東京メトロ丸の内線後楽園駅 下車徒歩 7 分
- 東京メトロ南北線後楽園駅 下車徒歩 7 分
- 東京メトロ有楽町線飯田橋駅 下車徒歩 10 分
- 東京メトロ東西線飯田橋駅 下車徒歩 10 分。

C P D ポイント付与に係る
参 加 申 告 書

※ 参加後に、本紙をもって、東京土地家屋調査士会まで、C P D ポイントの付与申告を行ってください。

東京土地家屋調査士会 御中

下記のとおり研修会等へ参加しましたので、土地家屋調査士C P D ポイントの付与を申告します。

記

平成 年 月 日

印

研修会等の名称	
講師名※1	
参加日時	
開催場所	
添付書類※2	
備考	

※1 講師不在の場合は未記入、講師が複数いる場合は主な講師名ほか●名と記入（日調連太郎ほか2名）

※2 会場で配布されるレジュメや資料の写しを添付する必要があるため、その名称を記入してください。